

東北大学イスラム圏研究会

第5回 公開講演会

2024.

2.17 (土)

13:30 開始

参加無料・事前登録不要

会場

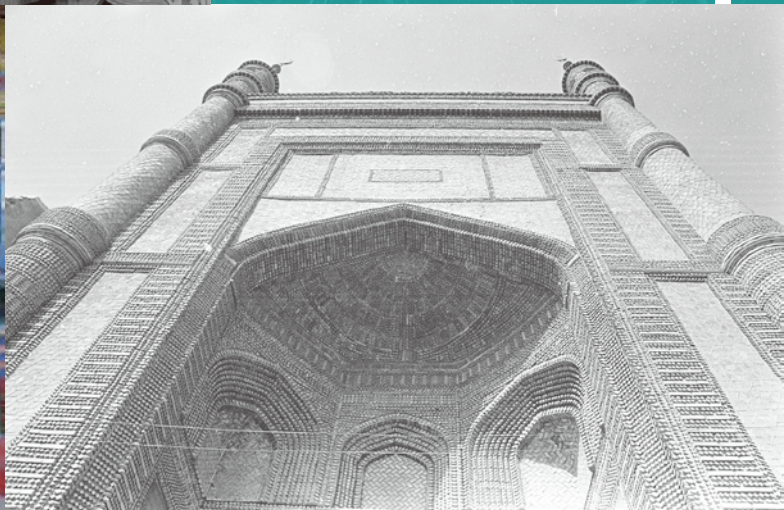
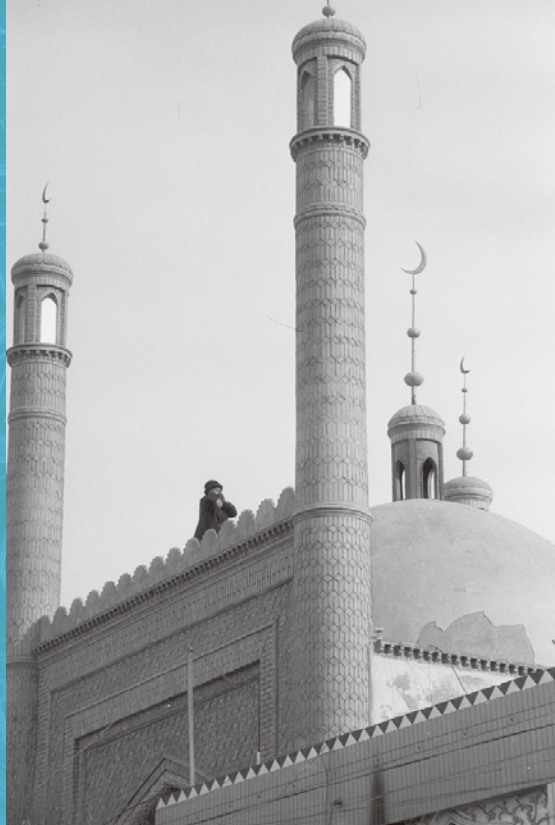
東北大学東北アジア研究センター 4F

436会議室 (A07研究棟>>MAP)

- 地下鉄東西線「川内駅」下車すぐ。
- 自家用車でのご来場はご遠慮ください。



# ユーラシアにおける ムスリムの移動と文化の様態



ユーラシア大陸には多種多様なムスリム・コミュニティが広範に分布している。その背景には、ムスリムが必要に応じて他地域へ移動し、ホスト社会の異なる環境に対応しつつ、拡散してきた歴史的経緯が横たわっている。

講演会では、18世紀から現代にいたる時代に焦点をあて、ムスリムの移動と文化の様態について考えることを目的とした。

## プログラム

# 開催挨拶・趣旨説明 (13:30 ~ 13:40)

# 講演 (13:40 ~ 16:00)

講演①: 小沼孝博 (東北学院大学教授・中央アジア史)

「1762-63年におけるアフガン使節の来朝: 清朝宮廷とムスリム」

講演②: 新免康 (中央大学教授・中央アジア史)

「近代中央ユーラシアにおける人の往来と教育改革: カザンとトルファンを結ぶ知的交流」

講演③: 志宝ありむとふて (東北大学特任助教・東洋の思想と宗教/イスラーム地域研究)

「現代中国の都市化プロセスにおけるムスリム・マイノリティ流動人口」

# コメント (16:00 ~ 16:30)

コメンテーター: 櫻間瑞希 (中央学院大学専任講師・中央ユーラシア地域研究)

# 司会 志宝ありむとふて

開催方式

対面のみ